

所管事務調査報告書

(子ども・若者育成支援について)

平成31年3月18日

磐田市議会民生教育委員会

1 はじめに

私たちが今後直面する大きな課題の一つに人口減少社会が挙げられる。私たちは、これまで経験したことのない社会をどう乗り越えていくか、日本全国すべての地方自治体の行政、議会が知恵を絞り、国は地方創生の名のもとに、その取り組みに力が注がれている。

本市も例外ではなく、少子化対策に対しては保育園・こども園の新設や公立幼稚園全園での預かり保育の実施、こども医療費の完全無料化や子育て世代包括支援センターの設置など、子育て世代向けの事業を推進してきた。

私たち議会が少子化対策を考える際、当事者である子育て世代の声を直接、公の場で聞く機会はありません。また、子育て世代が抱えている課題は、子どもの成長とともに変化していき、一つの課題を数年抱え続けることは少ない。そのため、少子化対策のヒントがあふれている子育て世代の声を直接、そしてタイムリーに聞かなくてはならないという声が委員会内で挙がり、所管事務調査の中で子育て世代の声を聴く方法を模索した。

その結果、子育て支援センターを利用する0歳児から3歳児くらいまでの子育て真っ最中の保護者たちを対象とした「子育て情報シェアノート」を子育て支援課の協力を得て、市内10ヶ所の子育て支援センターへ置かせていただいた。シェアノートには、課題だけでなくプラスの側面も含め、磐田市の子育てに関する情報を、保護者同士がシェアでき、また、私たち委員間でもシェアできる、自由記述という形で記入をいただいた。具体的な内容については、次項以降で述べる。

2 委員会活動の概要

(1) 委員会（打合せ）の開催

第1回 平成30年2月7日(水)

- ・協議事項 所管事務調査における今後の取り組みについて
- ・協議概要 30年度に所管事務調査として実施する事項、内容を協議

第2回 平成30年4月17日(火)

- ・協議事項 所管事務調査における今後の取り組みについて
- ・協議概要 政策提言に向けて、今後の取り組み内容を協議

第3回 平成30年5月21日(月)

- ・協議事項 子育て情報シェアノート実施要領について
- ・協議概要 子育て情報シェアノートの実施要領について、委員長(案)を提示し、内容を協議

第4回 平成30年6月6日(水)

- ・協議事項 子育て情報シェアノートについて
- ・協議概要 子育て情報シェアノートを委員に提示し、内容を協議

第5回 平成30年10月22日(月)

- ・協議事項 子育て情報シェアノートについて
- ・協議概要 子育て世代から収集した意見を「預かり」、「遊び場」、「環境」、「その他」の4つに分類し、委員間で情報を共有するとともに、市当局との意見交換会で確認する事項の協議

第6回 平成30年10月24日(水)

- ・協議事項 子育て情報シェアノートについて
- ・協議概要 子育て情報シェアノートに記載された意見のまとめ方や市当局との意見交換会で確認する内容を協議

第7回 平成30年11月27日(水)

- ・協議事項 政策提言・報告書について
- ・協議概要 市へ提出する提言書について委員長(案)を提示

第8回 平成30年12月11日(火)

- ・協議事項 政策提言・報告書について
- ・協議概要 市へ提出する提言書及び事業所訪問の報告書の内容について協議

第9回 平成30年12月17日(月)

- ・協議事項 政策提言・報告書について
- ・協議概要 市へ提出する提言書について協議、決定

(2) 子育て情報シェアノートの設置

子育て世代のニーズ把握や世代間の情報共有を促すため、市内10カ所の子育て支援センターに子育て情報シェアノート（参考資料1）を設置した。概要は以下のとおり。

- ① 目的 子育て世代のニーズ把握・情報整理をして、市への提言や議会報告会・議会だより等での市民への情報提供につなげる。
- ② 設置期間 平成30年7月1日（日）～9月30日（日）
- ③ 設置場所 市内子育て支援センター10ヶ所
- ④ 方法 子育て支援センターの利用者に子育てに関する情報を記入してもらい、利用者間で情報をシェアする。また、市議会や行政に対する意見も記入できるようにし、他者の目に触れられたくない場合は封筒にいれ、直接市議会に提出できる。ノートに記載された情報・意見は1ヶ月に1回、定期的に委員が把握し、早急な回答が求められる意見については、直接連絡して対応する。
- ⑤ 結果 参考資料2参照

(3) 市当局との意見交換会

第1回 平成30年11月12日（月）13時30分～15時30分

- ・実施事項 市当局との意見交換会
- ・参加者 こども部長、子育て支援課長、幼稚園保育園課長

- ・実施概要 子育て世代からいただいた意見（参考資料2）をもとに市当局へ確認事項（参考資料3）を事前送付し、意見交換会を実施した。

市の取り組みの現状や課題、今後の方向性を確認し、政策提言書の作成につなげる情報とした。

3 当局への政策提言

前項の委員会活動をもとに、①子どもたちが元気よく遊べる場づくり、②預かりの場の充実、③子育て世代に寄り添う、の3項目を柱とした「子育て世代のための政策提言」（参考資料4）を作成。当局へ政策提言する。

4 まとめ

今回の取り組みで99件の情報や意見をいただいた。広報宣伝の仕方によっては、もう少し声が集まったのではないかと課題もあったが、一つ一つの意見を見ていくと、その裏側にあるものや、市の課題として取り上げたほうがいいもの、むしろ課題として取り上げなくてはならないものがたくさんあった。

議会として、子育て世代の声を聴く「子育て情報シェアノート」を実施したが、子育て世代の声を積極的に聴く仕組みを作ることの重要性をこの取り組みの中で大いに感じた。行政としても、例えば、子育て世代向けにアンケートを実施するというのも手段の一つだと思う。

政策提言書を作成する過程の中で、市当局との意見交換会も実施して、今回いただいた子育て世代の声とその声を聴くことの重要性を伝えた。ぜひ、子育て世代の声を聴く仕組みを作り、全庁的にその課題と向き合ってもらうことに期待し、平成30年度の所管事務調査報告とする。

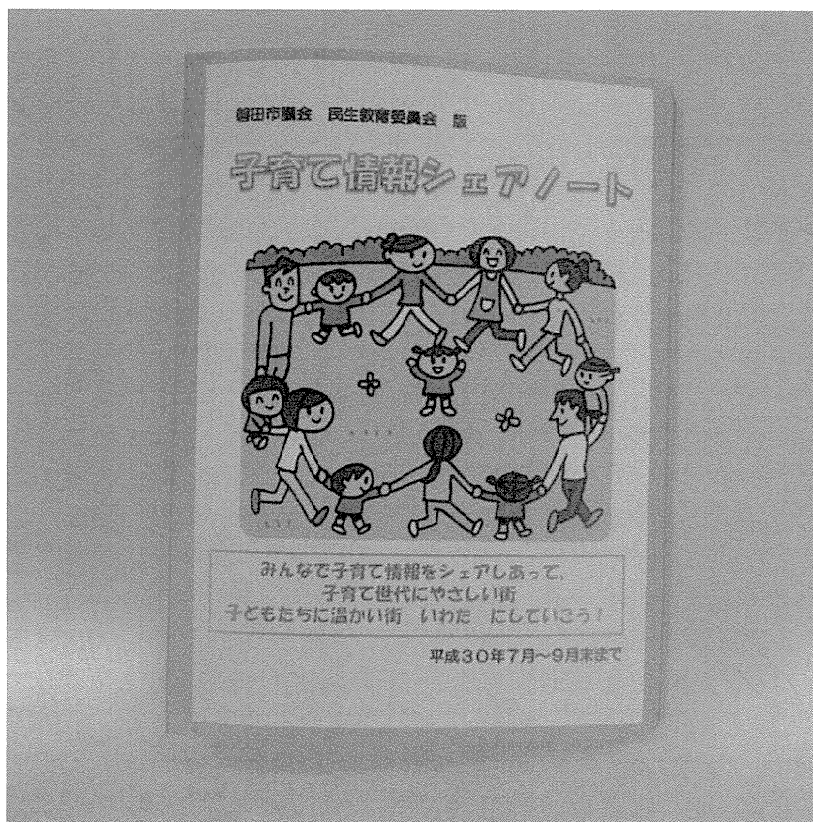
平成 31 年 3 月 18 日

磐田市議会民生教育委員会	委員長	草地	博昭
	副委員長	虫生	時彦
	委員	高梨	俊弘
		芥川	栄人
		小柳	貴臣
		戸塚	邦彦
		小栗	宏之
		秋山	勝則

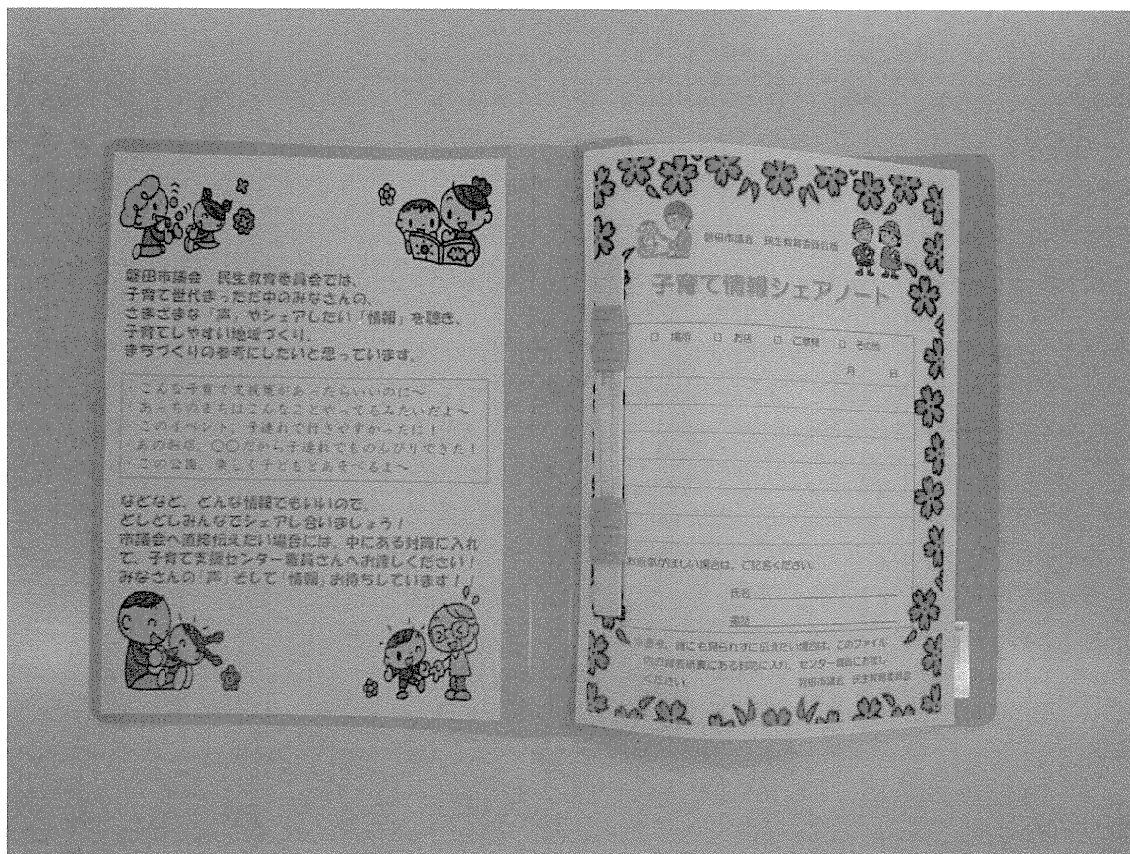
参 考 資 料

- 子育て情報シェアノート
- 子育て情報シェアノート意見まとめ
- 意見交換会確認事項
- 子育て世代のための政策提言

子育て情報シェアノート



(表紙)



(中)

子ども・若者育成支援について（子育て情報シェアノート意見まとめ）

当局と共有すべきこと

□預かり

・待機児童対策について

- 職が見つかる前にも保育園に入園できるようにしてほしい。（入園後 〇ヶ月以内に就職先が見つかればOK等）
- 年度の途中でもいつでも家族が緊急の時（入院等）は、入院なしの残された子供を保育園に特別にすぐに入園させる枠を作してほしい。
- 保育園への入園優先順位はもう少し柔軟でもいいのになと思います。
- 子どもとできるだけ一緒にいたくて2才児まで休もうと考えているが、0才児で預けるほうが、希望の園に入れるというジレンマがあり悩んでいる。
- 市立の保育園は「11ヶ月から受入れ」なのに、0才児クラスに入れようとしても定員いっぱい年度途中での入園は不可能な状況。
- 保育士さんが働きやすいように環境・制度・支援を整えてもらいたい
- 妻が妊娠中に入院したことがあり、2人の子供（2才）を保育園に預けられず困った。市の「わわわ」には「緊急保育」というのがあったが空きがなく、公立保育園にももう少し余裕があると助かるし、その際「のびのび」「ファミサポ」など利用する場合の補助があるとうれしい。
- 支援センターで預かりもしてもらえたので急で必要になった時行きなれた所で見てもらえたのでとても助かりました。そういう所がふえてくれたらうれしいです。また、保育園もたくさんふえて待機がなくなるとうれしいです。2人目の出産時とても困りました。
- 妊娠中（初期）から上の子を無料でみてくれるサポートが欲しい。
- 竜洋幼稚園ですが定員25名で担当職員1人、補助1人と聞きましたが、年少組としては職員の数が少ないと思います。竜洋東こども園は幼稚園部の人数が少ないのに同じ職員の数でみてもらえるなら、少人数の所を希望したいと思うのですが、学区がちがうので悩んでしまいます。

・病児保育について

- 近くに育児をしてくれる人がいない。
- 38度以上の熱が前日ある子は次の日保育園出席できず、母親がお仕事を休む。子育てするママ・パパは仕事をし続ける上で難問な課題。

□遊び場

・遊び場全般について

- 小学生の遊ぶ場所が少ないように感じる。児童館のようなものがあると安心できる。兄弟のいる人は幼児と小学生を同じところにつれていけなかつたりして不便なことも多いと聞く。
- 福田球場の所、遊具（未満児が遊べる物）を設置してもらえたら

- ハイハイできるととにかく広いスペースがいろんなところにたくさんあるとうれしい
- 2才の息子が竜洋のそでうら公園にある飛行機を見に行くのが好き。公園自体もコンパクトで小さい子を遊ばせるのにちょうどいい。
- 公園の草が多く、特に夏場は虫さされが気になる。また、ハチが出るというはり紙が公園内にあり怖い。
- 天竜川河川敷のふん水のある所の近くに、ひかげを増やしてほしい。夏にせつかく水で遊べるのに暑すぎて熱中症が心配。
- 磐田の中央図書館にもっと小さい子向けの本がほしい。0・1・2・3シリーズなど図書館に行く習慣をつけたいのに本が少なすぎで行く気になれない。
- 磐田市は支援センターもいっぱいあって子育てしやすい。かぶと塚公園はよく行って子供とあそべる。あえて言うなら、芝のきれいな公園があると子供をはだしで遊ばせられるのでいいかなと思う。
- 浜北のプレウォークに「ゆうきっずあいらんど」という有料の遊び場があるように磐田にもそのような遊び場を作ってほしい。(平日は無制限で500円)
- 藤枝市蓮華寺スマイルホール(キッズパーク)のような場所がほしい 横にスターバックスなどの飲食店などがあると立ち寄れて助かる(遊び場として) 天気が良ければ蓮華寺池でお散歩もできてヨシ!
- 兄弟が小学生になった時に、下の子と一緒に遊べる場所がほしい。(おととしまで、あいあいの隣の交流センター部分にあった小学生も使える場所があると上の子が小学生なっても支援センターを使いやすい)
- あいあいが土日開放されているのがとてもうれしい。(パパも参加しやすい)
- センターの公園を充実させて欲しい。(水遊びや沼遊びができる山(豊岡富士?)からそりすべりなど) あいあいが土日やっているのがありがたい。
- 中学生、小学生と1才の子どもがいます。雨の日に兄弟と一緒に遊べる場所があるととても助かる。以前、福田児童館のイベントにいくつか参加しましたが、あの時のように再び児童館で遊べるようになったら嬉しい。
- 以前の天平のまちのように、年齢で遊び場を分けられるような広さがあればよいと思う。今は大き目3~5才位の子が遊ぶには狭い。小さい子が多いときは危ない。
- のびのびをもっと広くしてほしい。
- 藤枝市蓮華寺池公園に併設されている「れんげじすまいるホール」で遊んだのですが、外が暑くて中々思い切り遊べなくても、ホールの中でトランポリンをしたり、体を思い切り動かして遊べる施設に家族みんなとても満足できた。ホールの中で赤ちゃんから小学生位まで!! 公園でも遊べるし、施設でも遊べるし、市外からわざわざ遊びに行く人も多いよう。ぜひ磐田にもこのような施設があったら嬉しい。
- 南小学校周辺に子供達が遊べるような公園が欲しい。現在はジュピロード近くの公園、豊田駅近くの公園、かぶと塚公園に行っております。
- 公園(2才児~3才児)があそべる大きめの場所がほとんどない。また、室内であそべるこども館み

たいな施設をつくってほしい。公園の設備をしてほしい（今之浦公園で不審者をみた）

- 大藤地区居住者。小さい子供が遊べる公園や、土・日に使える支援センター→児童館がなく遠くまで行ったり大変です。エリアにかたよっているなど・・・北エリアは子育てしにくいと思います。
- 支援センターは便利でよく利用していますが、室内だけでなく野外の遊び場もほしいです。（のびのびさんはあるのですが、もっと増やして欲しいです）
- 駐車場は雨の時にぬれない様にしてほしいです。”
- 公園で使用禁止のテープが遊具についているけど（すべり台）何日たっても改善されないのので期日を書いてほしい。いつも行って使えないことがわかるので・・・。うさぎ山公園と福田にある大きいすべり台
- 渚の交流館は、座敷の席が広いので子連れで（赤ちゃんも！）のんびり食事ができます。
- 祝日に行ける支援センターを作ってほしい。
- かぶと塚に新しいトイレができた時に女性用トイレに子ども用のもついているのを期待していました。新しく大きな公園にトイレをつくる時には子ども用（男子用）について検討してほしいです。
- 小さい子でも入りやすい、少し声や音がでて大丈夫な図書館があると良い。支援センターはとても充実していて、先生方もとてもあたたかく環境が整っておりありがたいです。
- 今之浦公園など草がたくさんはえていて、お散歩が出来ないので草刈をしてほしい。
- 支援センターで1才までの集まりはたくさんあるけど、1才すぎるとなかなかないので・・・。1～2才の集まりやイベントがあると新しい友達ができない。
- 子育て支援センターへは、お昼ごはんをもってよく遊びに行っています。常に育児相談ができる先生がいてくださるので安心もありとても助かります。袋井市のように15時のおやつを食べてもよい環境ですともっとありがたいです。
- 支援センターに電子レンジがあると冬でもあったか弁当を食べさせられていいなあ。あと、ポットもあるとスープものませられます。
- 中心部には支援センターがたくさんあるが、見付・岩井・三ヶ野の方にそのような施設がほしい。
- 磐田市は小さな子ども（3歳位マデ）が遊べる支援センターが沢山あり嬉しい。反面、幼児や小学生が遊べる場がない。西貝・新貝方面に支援センターがないのも不平等。
- 支援センターのとなりに公園もあると嬉しい。帰りに寄れたりするのでその周辺に子供たちがあふれるので安心できる。また、兄弟のいる人たちの為にも将来的に児童館と支援センターを同じ建物につくるなどして交流を増やせる場も大事。
- 支援センターの数も多く、スタッフの方々も優しく楽しく利用させてもらっているが、長くても17時半までのため、18時位まで室内で遊べる所があると嬉しい。
- 認可保育園の定員も増えると嬉しいです。
- 南地区に大きい公園の建設をお願いしたい。
- 今之浦にある葦間公園のすべり台は一度に複数人が滑れる仕様のものですが、小さい子が一人で滑れる様なすべり台も設置してほしい。今のすべり台は小さい子だと階段を一人で上るのもすべるのも危険です。

→浜松のこども館などのように室内の子供の遊び場、学び場を磐田にも欲しいと思う。大きい施設があると市外の人たちも集まれるようになるので、雨の日に出かけられる所が欲しい。”

→磐田市民文化会館跡地は、児童館を作ってください。小学生、それ以上の子どもが使用できる様な施設を希望。(袋井市カンガルーのぼっけ、浜松市こども館の様な。) 市内の子育てセンターは幼児までです。小学生以上が安心して使用できる場所が欲しい。会議室などだけではなく、市民が自由に使用しグループで使える場もあると嬉しい。兄弟がいる親としては遊び場に困っています。

・プールや水遊びについて

→オムツをはいている子が入れるプールが磐田市にはない。アパートだとビニールプールもできないから、なにか考えてほしい。

→袋井市の夢の丘公園のように、小さい子も遊べて、夏は水あそびもできるような公園があったら嬉しい。また、雨の日の子連れで行けるような場所がもっとたくさんあれば。

→夏休みに幼稚園児が楽しめるプール・小川のような場所が欲しい

→乳幼児が入れるプールを作してほしい(天竜川河川敷の所とか)

→他の地域(市)では、おむつをしている子供も入れるようなプールがあるのですが、磐田市にはないので小さな子も利用できるプールをつくって頂けたら

→おむつをしている子でも入れるプール(袋井市風見の丘プール・浜松北部水泳場があります)

→かぶと塚公園に設置希望 小さい子が安心して遊べる下から噴水の出る水遊び場が欲しいです。夏は暑くて公園で遊ぶのも大変なので外の水遊び場が増えるとうれしいです。(希望はガーデンパークのような水遊び場です。)

□環境

- ・キッズスペースがある飲食店や、子育てに関する情報誌が欲しい
- ・キッズスペースがあるご飯屋さんがあると助かります。なかなか、そういうスペースがなく外食が出来ない。
- ・藤枝市は保育士さんが家庭に来て1時間保育してくれる育児サポートというシステムがある。また、身長・体重を常に測定しにいける。磐田市では曜日でしか測定できないので不便。
- ・授乳室が図書館や公共の場所にたくさんできると嬉しいです。
- ・3歳未満の体重測定(身長)を各支援センターで出来るととても助かります。
- ・ママ友がつくれる場がほしい。
- ・ホームページが充実していると様々な事で助かります。
- ・くうるんHP内、支援センターの月刊情報誌の更新を、1日にしていただくと嬉しい。
- ・国道一号線にバスが通ってないのが不便。子供の健診がiプラザになってしまったので車がない人には行きづらく、デマンドも活用しているが、やはり交通の便をもっと良くしてほしい。
- ・幼稚園の情報が少なくそれぞれの園の入園までの日程表などを作成してほしい。具体的な日付がわからない。
- ・東新町の中に屋根つきベンチがあったら嬉しい。散歩や公園に行く途中、水分補給をする場所がない

め。東新町内の公園にトイレがあるとトイレトレーニング中助かる。

- ・さわやか広場（二之宮浅間）は、他の公園と比較して異常に蜂が多い。子供が通う保育園は、さわやか広場まで散歩に行き遊んだり、災害時の避難場所に指定されているため調査・対策をお願いしたい。
- ・i プラザは駐輪場スペースが狭く、とめられないことがある。バイクが止まっていると幅もあり動かさず困る。バイクスペースの設置、駐輪場スペースの拡大を希望。公共スペースなので、みんなが気持ちよく利用できるとうれしい。

- ・骨盤エクササイズを気楽に安くやれる所があれば知りたいです。

- ・エアコンについて

→静岡県は設置率が低いと聞きました。今年の異常の暑さ、子供の命を守るということも含め早急に対応して欲しい。

→小中学校の普通教室にエアコンがほしいです。熱中症が心配です。

- ・i プラザで月2でやっていた（月曜日）育児相談がなくなってしまったのが不便です。長男の時、とても役立ちましたし育児で安心できました。また再開してほしいです。

- ・ママのための講座などイベントがあっても結局子供を預けられる場所・託児がないので行けない。妊娠中、ママ向け講座は多いが、パパ向け講座があればもう少しパパにも子育ての大変さやママの気持ちがわかってもらえてママも楽になれると思う。

- ・子供が幼稚園に入れる年齢になれば、余裕ができるので、それまでの子供についてを考えてほしい。

- ・子連れや託児付きでヨガや骨盤矯正などできるイベントがあると嬉しいです。

- ・子育て相談員さんの訪問、とても助かった。年子ということもありましたが、来ていただいている間、上の子と遊ぶことができたりとか。今でも、相談室にたまに相談に行っています。来ていただいた相談員さんが、今でも顔と名前を覚えてくれてとてもうれしいです。

- ・自閉症スペクトラム障害と診断された3歳3ヶ月（年少）の息子と1歳4ヶ月の娘を持つ母です。現在息子は市内の療育と幼稚園に3：2の割合で並行登園しています。手続き大変でした。わかりやすく説明してくれる職員ばかりでなくつらい思いもしました。療育や幼稚園の保育料・手当等受けられる支援についての説明を様々な課をまわり聞いていますが、その他にも情報があれば聞きたいです。また、そのような情報をまとめているHPなどあるのでしょうか？

- ・小学生になっても学校以外の相談を気軽にできる場所もほしい。

- ・BP プログラムが0才のはじめての子を持つ親子限定になっているが、2人目出産でも参加したことがなければ参加可能だと良いと思う。（上の子の時はBP はなかったというお母さんからそういう声を聞いた）

- ・多胎児について

→浜松では双子健診の補助があるので、磐田市でもぜひやってほしい。ミルク・オムツの補助制度があったらいいなあ～経済的に不安。

→多胎児は1回にかかる費用が大きいのでそれに対する補助が欲しい。学校入学準備にかかる費用等

→双子は使用する物もたくさんあって大変なので、おむつ・ミルクなどの現物支給などがあると助かる。

→出産後のサポート制度の件：出産後から120日間のサポートは知っていたが、（1日4時間まで

の無料) 期間が短いので使用したくてもできなかった。双子の場合、1才を過ぎてもこの制度が使用できると助かります。

→双子の育児は妊娠～とても特殊。ぜひ9/9(日) 多胎児ファミリー応援フェスタ 2018 に来て見て知ってください。しずおか多胎ネットが昨年度立ち上がりました。まず知ってください。お願いします。

□その他

- ・遠鉄ストア見付店の前のみつけ整形外科の横の道に歩道をつけてほしい。遠鉄ストアやスターバックスができてから車がたくさん通るようになったにもかかわらず、小学生の通学路になっていたりお年寄りの方々もたくさん通りとても危険です。元宮橋にも歩道がなくカーブで車がスピードを出しとても危ないです。宜しくお願いします。
- ・安久路にフェンスなど設置して頂けると安心してすごせます。(安久路橋のところです)
- ・広島でたくさんの方がお亡くなりになりました。命を大切に守って生きていきたいです。
- ・神明中のカーブの所を(新幹線側) 小学生が下校で通っていますが、途中からしかフェンスがありません。新駅もできるし、車も多くなると考えると危険で心配です。
- ・磐田市は、公園や支援センターが沢山ありとても子育てしやすい市だと思います。一方、今後小中校を一体化していくという話がありますが私は反対です。中学生になると、先輩の目を気にするようになりますが、小学生のうち、先輩の目を気にせず思いっきり遊び、のびのびと生活してほしいと思うからです。小学生が中学生にいじめられる心配もあると思います。
- ・数年前から子供の医療費が無料になり助かる部分もあると思うのですが、私は窓口で1回100円でもいいので徴収するべきだと思います。無料にすることで、安易に病院に受診し子供が必要以上に薬漬けになり、本来持っている自己免疫を弱めてしまうと思います。1回100円でもいいので徴収することで医療費が削減できその費用を古くなった小・中学校の改善にあててほしいと思います

民生教育委員会所管事務調査（子ども・若者育成支援について）

意見交換会確認事項

- 1 ファミリーサポートセンターや一時預かりの利活用等についての現状と課題、宣伝方法について
 - 幼稚園の行事のとき、病院にいきたいときなど、予定が見こせる場合と、緊急の場合の子どもの預かり先確保について意見があったため
 - 浜松市はお母さんのためのリフレッシュで一時保育ができるという意見があったため
 - 支援センターで預かりもしてもらえたので、急で必要になった時行きなれた所で見てもらえたのでとても助かった。そういう所がふえてくれたらうれしいという意見があったため
 - 短時間でも良いので、子供を預かってくれるところがほしい（ワンコインぐらいで）という意見があったため

- 2 発達障害の子どもの幼稚園の受け入れ状況
 - 発達障害の子どもを幼稚園に入りたいが、特に公立で受け入れてくれる幼稚園が少ない（並行通園）という意見があったため

- 3 発達障害の子どもや親への支援体制、幼稚園や小学校教員への教育体制
 - 療育や幼稚園の保育料・手当等受けられる支援についての説明を様々な課をまわり聞いていますが、その他にも情報があれば聞きたい。情報をまとめているHPなどあるのでしょうかという意見があったため
 - 公立幼稚園、小学校教員の療育・発達障害に対する理解を深めるために機会をもうけてほしいという意見があったため

- 4 BPや出産前講座の現状
 - ママのための講座などイベントがあっても結局子供を預けられる場所・託児がないので行けない。
 - 妊娠中、ママ向け講座は多いが、パパ向け講座があればもう少しパパにも子育ての大変さやママの気持ちりがわかってもらえてママも楽になれると思う。
 - BP プログラムは、2人目出産でも参加したことがなければ参加可能だと良いと思う。という意見があったため

5 育児相談や身体測定のこれまでの現状やこれまでの経緯

→i プラザで月2でやっていた(月曜日)育児相談がなくなってしまったのが不便。長男の時、とても役立ちましたし育児で安心できました。また再開してほしいという意見があったため

6 定員を超えている幼稚園

→豊田東幼稚園の定員が少ないという意見があったため

7 仕事を探している保護者の保育園入園手続きの仕組み

→専業主婦だが仕事を探しながらの保育園探しは大変という意見があったため。

→働きたいが保育園に入れる人は育休や職が決まっている人。職場は保育園が決まっていないと受かりにくいいため、本当に困ってる人が働けない現状を変えてほしいという意見があったため

8 豊岡地域での保育園、一時預かりの状況や課題

→再来年度、広瀬保育園の定員が増えることは知っているものの、その他に豊岡地区で未満児を預かってくれる保育施設を増やす予定はないかという意見があったため

→豊岡地区にも一時保育の施設がほしい、一時保育も入れず困っているし、のびのびまで距離もありすぎるといった意見があったため

9 遊び場の認識について、公園や子育て支援センター等における子育て世代の目線や、子どもの目線の取り入れ方

→遊び場についての声が一番多かったため

→プールや水遊びについて、希望の声が多かったため

→公園のトイレに子ども用のトイレを検討してほしいという意見があったため

10 多胎児の子育て支援の検討

→浜松では双子検診の補助があり、磐田でもぜひやってほしいという意見があったため

→多胎児は、費用も大きいいためミルクやオムツの補助制度があるといいという意見があったため

磐議第 号
平成 年 月 日

磐田市長 渡部 修 様

磐田市議会議長 増田 暢之

子育て世代のための政策提言

磐田市議会民生教育委員会では、平成 30 年度の所管事務調査において、子育て世代の現状把握のため、子育て世代に「子育て情報シェアノート」の協力をお願いした。多くの意見等が寄せられ、評価する施策、要望や課題などの意見をいただいた。それらの声を参考とし以下、政策提言する。

1. 子どもたちが元気よく遊べる場づくり
 - (1) 室内外問わず、子どもたちが元気よく身体を使ってのびのびと遊べる場所づくりを推進されたい。また、水遊びができる場所づくりを検討されたい。
 - (2) 公共施設のトイレには、子どもも使えるトイレを設置されたい。
2. 預かりの場の充実
 - (1) 0歳から2歳の保育枠の拡大を継続されたい。
 - (2) 保育園や一時預かり、ファミリーサポートセンターの地域の差の是正を図られたい。
3. 子育て世代に寄り添う
 - (1) 子育て世代向けの講座の充実など、世代同士が助け合い、つながる場の環境整備を図るとともに、子育て世代の声を積極的に聞く仕組みづくりを推進されたい。